

# 令和元年度 基礎技術研修 実施報告 [第2回]

- 研修名：令和元年度 基礎技術研修（環境教育）
- 実施日：令和元年8月28（水）～29日（木）
- 目的：環境教育での各種スキル(判り易い説明技術・アイスブレイク・振り返りの重要性等)向上の為、幼稚園から高校生までの子どもたちを対象とした水に関する環境教育『プロジェクトWET』の体験を通して、体験・気づき・学び・行動につなげるエドゥケーター養成を行い、技術者としての技術力・説明能力などの向上を図る。
- 受講者：12名（研修生8名、四国技術事務所職員4名）
- 評価点：受講者アンケートで平均  
**95.3点**  
（100点満点での高評価）



WETアクティビティ体験（塵も積もれば）



ファシリテーター（エドゥケーター）と研修生

## ■意見（良かった点）

- ・実際に教える立場になり班全員でどうすれば分かりやすく、楽しく、伝えたいことを伝えられるか考えて取り組み、指導者の難しさや役割を学ぶことができて良かったです。
- ・実際に自分たちで流れを考えアクティビティを行うことで、どのようにすれば分かりやすいかや工夫点を考えることができました。
- ・人に楽しんでもらいながら、自分たちが伝えたいことを伝えることの難しさを知ることができた。



講評を得たアクティビティ体験や実演説明（ピア・ティ칭ング）中心の研修カリキュラム

## ■意見（工夫内容）

- ・講義の内容を少しでも体験している人（四技職員非常勤含む）を各班に取り組みこともっといろいろな意見が出て考える事により、スムーズに進行できると思う。
- ・少しでもWETを体験している人の発言が確信を付きすぎているため、もう少し内容を抑えてアドバイス等して頂きたい。